

竹内逸(ハヤシ) 評論家、小説家。明治三十四年一月一日京都生れ、昭和五十五年二月十一日没(一九二一—一九六〇)。本名逸三。父は日本畫家竹内柳鳳。早稻田大學中退。

著譯書 『美術音楽藝術時代』 (大正十四年七月一日中央美術社)、 『噴泉』

(大正十四年十月二十五日京都・新田書房)、 『オリツと著』 『美と慧

知の生活』 (譯、大正十五年六月二十一日東京美術學校) 『海外藝術評論

叢書』 (、『例話』 『百篇兒童の愛育』 (大正十五年六月二十五日明治圖書株

式會社)、 『柳鳳傳話』 (昭和十一年十二月十五日、普及版・十八年

一月二十一日改造社) 等。